

中学部 (道德)

(1) 原典となる教科書（以下「原典教科書」という。）は、各学年ともそれぞれ1冊である。点字の場合、大部による生徒の負担を軽減するため、各学年とも2分冊とした。各学年の分冊における原典教科書のページは、以下のとおりである。

第1学年	1-1	107ページまで	1-2	108～194ページ
第2学年	2-1	97ページまで	2-2	98～178ページ
第3学年	3-1	95ページまで	3-2	96～178ページ

また、道徳科の性格上、最初の単元から順に学習するだけでなく、生徒や学級の実態に合わせて、学習する単元の順序が前後することも考えられる。そのための検索性を配慮して、各学年の第1巻には、全巻目次を掲載してある。

① 普通の文字の表記を点字化するにあたっては、点字表記の特性を踏まえて、可能な範囲で漢字情報を付加するなどの対応をした。

特に、生徒の学習経験と触読による学習の特性に配慮し、番号や記号をつけて全体の構成がわかりやすいように修正した。

第2学年「4 まだ食べられるのに」－ この写真を見てください。何か気づくことはありますか。→ ここに1枚の写真があります。写っているのは、ポリバケツに入った大量のイチゴです。

地図も同様に、題材の理解の助けとなるもの、生徒の興味・関心を喚起するものに限り簡略化して点図にした。

ただし、中学部段階の生徒にとって、写真や絵についての過度の説明や複雑な点図は心理的にも負担になる場合が多いと考えられる。したがって指導に当たっては、生徒の生活経験

からは具体的に想起できにくいものは、実物や触覚教材などの教材、教師による具体的な説明等で補って生徒が容易に理解できるようにするとともに、生徒の負担についても常に配慮されたい。

- ④ 漫画や絵、イラスト等が主となった題材は、題材のねらいに沿った形で文章化した。

【例】第1学年「7 『いじり』？『いじめ』？ 『ごめんね』って言えたのに」

第2学年「6 わたしのせいじゃない」

- ⑤ 学習活動の中で、表を作成したり空欄に書き込んだりする課題では、生徒自身が実際の学習でノートに筆記できる形式となるように配慮して修正した。

【例】第1学年「15 ルールとマナー」

第2学年「1 まるごと好きです」

また、写真にタイトルをつける活動、色を塗る活動については生徒の学習活動として成立しないため削除した。

【例】第3学年「30 もう一つの時間」2枚の写真にタイトルをつける

- (3) 点字表記及びレイアウト等は、『日本点字表記法 2018年版』（日本点字委員会編集・発行）に準じて行った。

2 編集の具体的内容

具体的な編集内容のうち、全学年を通して特記すべきものは以下のとおりである。

- ① 「注」は原則として奇数ページの欄外に掲載したが、注の分量が多い巻末の補充教材等では、当該文章末に掲載した。
- ② 目次末にある「道徳で学んでいくことのまとまりごとに色分けしています。」は、「道徳で学んでいくことの四つのまとまりを、見出しに続いた（ ）に書いてあります。」とし、原典教科書での色分けをそれぞれ次のように修正した。
- 自分自身に関すること → （自分自身）
人との関わりに関すること → （人との関わり）
集団や社会との関わりに関すること → （集団や社会）
生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること → （生命や自然、崇高なもの）
- ③ 第1学年の2～4ページ目、第2、第3学年の2、3ページ目については、番号を付して枠囲みをし、全体の構成をわかりやすくした。
- ④ 「やってみよう」の絵マークは削除し「やってみよう」とし、活動内容を実線枠で囲み、「活動のページ」であることをわかりやすくした。
- ⑤ 各学年巻末の「道徳の学びを記録しよう」のうち、題材ごとに色を塗る活動のページは削除した。
- ⑥ 中点や色の付いた丸・四角等を付されたものについては、触読の特性を踏まえた上で全体の構成を理解しやすくするために、番号や記号、星印にするなどの修正を行った。
- ⑦ 手紙やメールの文章等や地色が違う挿入部分などは実線枠で囲み、題材の構成を理解しやすいように工夫した。生徒の作品等については点線枠で囲んだ。
- ⑧ 生徒の顔のイラストに吹き出しがついたものは、発言部分であることがわかりやすいよう、名前を付して第1カギで囲んだ。
- ⑨ 指導に当たっての配慮や工夫が必要な箇所、差し替えやレイアウト上の工夫を行った箇所については、本資料に「4 参考資料」として掲載した。

3 その他

題材には、生徒にとって実際に迫体験することが難しい内容、障害や病気に関する内容がある。道徳科の目標に照らし合わせ、何を学ぶ題材かを常に確かめながら指導に当たることが大切である。さらに、生徒それぞれの実態に合ったきめ細かな指導の工夫及び配慮が必要である。

特に指導に配慮が必要な箇所は、以下のような箇所である。

- ・生徒の実際の学習活動にはないもの（第1学年103ページ「鉛筆ホルダー」、第2学年22ページ「バレーボール」など）
- ・視覚的な要素の強いもの（第1学年「オーロラの向こうに」、第2学年「語りかける目」など）
- ・障害や病気に関連したもの（第1学年「不自然な独り言」、第2学年「たったひとつのたからもの」、第3学年「あなたは顔で差別をしますか」など）

4 参考資料（指導に当たっての「留意事項」等を「*」で示している。）

学年 巻数	ページ	行	修正 事項	修 正 内 容	備 考
1－1	16	11	追加	2 おはよう (語の説明を、注として追加した。) 注：ケツレイー礼儀を欠くこと。	編集の具体的方針(2)－①による。
	24-26			4 不自然な独り言 (漢字の言い換えを追加した。) ふちいし (エンセキ) 「やってみよう」 (文章を次のように修正した。) ・・・お年寄りが困った様子で周りを見回しています。 → ・・・お年寄りが困った様子で <u>立っています</u> 。	*自転車の構造や動きなど、生徒の経験から想起できないものについては説明が必要。 編集の具体的方針(2)－①による。
	25	16	追加		
	27	上段	修正		編集の具体的方針(2)－②による。
	40－45		修正	7 「いじり」？「いじめ」？ (絵を削除して文章化した。) 【資料1】参照	編集の具体的方針(2)－④による。
	48	3	追加	8 富士山を守っていくために (漢字の言い換えを追加した。) ユウスイ (わきみず)	編集の具体的方針(2)－①による。
	61	写真	修正	10 まだ進化できる～イチロー選手の生き方～ (写真は削除したが、キャプションは題材の理解の助けとなる情報であるため、文末に(写真の説明)として記載した。)	編集の具体的方針(2)－③による。
	64-65		修正	11 最強の敵 最大の友 (枠囲みをし、次のように掲載位置を修正した。) ⋮ 「一人じゃない」―2016年8月8日付東京新聞 記事より ・・・ ⋮	編集の具体的方針(2)－①による。
	65	写真	修正 追加	(写真は削除し、キャプションは次のように修正して文末に記載した。) 健闘をたたえ合う、荻野選手(左)と瀬戸選手(右) → (写真の説明)競技の後、健闘をたたえ合う荻野選手と瀬戸選手	編集の具体的方針(2)－③による。

				け、それぞれ 50 音順に掲載した。)	
1－2	108	地図	修正	21 歴史を変えた決断 (下段の地図については、国名、海の名前、クルド人の住む地域を抽出して点図化した。)	編集の具体的方針(2)－③による。
	114－119			22 幸せな仕事って	*本文及び「学習の道しるべ」において、「お天道様」「太陽を見る」ことについての表現や課題がある。丁寧な説明及び配慮が必要。
	127	3	追加	24 伝えたい味 (漢字の言い換えを追加した。) カンミ (あまみ)	編集の具体的方針(2)－①による。
	130	3	追加	25 二度と通らない旅人 (語の説明を追加した。) カンドウ (わき道, 抜け道)	編集の具体的方針(2)－①による。
	147		修正	27 チョコの行方 (「学習の道しるべ 1.」を次のように修正した。) …人間関係を図にしてみよう → …人間関係を整理してみよう	編集の具体的方針(2)－⑤による。
	150－			28 よく生きること、よく死ぬこと	*p. 150～に「ヨッちゃん」の事例があるが、指導に当たっては、生徒の障害や疾病を踏まえた配慮が必要。
	157	4	追加	29 庶民の笑いを絶やさない (語の説明を追加した。) ラクゴコク (落語の国)	編集の具体的方針(2)－①による。
	159	6	修正	30 オーロラの向こうに (写真の削除に合わせ、本文を次のように修正した。) この写真を見てみてよ。きれいだろう。 → <u>写真に撮れば、それはきれいに映るんだ。</u>	編集の具体的方針(2)－③による。 *全体的に、写真を通じて「見る」ことを重視した教材なので、取扱いに配慮が必要。
	173	6	修正 削除 追加	32 マンションの椅子 (写真の削除に加え、本文を次のように修正した。) …六階で、次のような様子を目にしました。…張り紙がしてありました。 5 階の方に習いました。 どうぞお休み下さい 「先生は… (以下同じ)」	編集の具体的方針(2)－③による。
	174			「休憩していって下さい！どうぞ。」 (女の子のイラストつき)	

2-1				る形式に修正した。) その人のイニシャルを()の中に書きましよう。 → 次の(ア)～(オ)の人のイニシャルをそれぞれ書きましよう。 (ア) 家族 (イ) 友達 (ウ) 先生 (エ) 近所の人 (オ) その他 その人たちが → (ア)～(オ)の人たちが書いてみましよう。 → それぞれ書いてみましよう。 『私』の欄に整理してみましよう。 → 整理して書いてみましよう。 書き込んだことから、 → 1.～3. で書いたことから、 グループで見せ合って、 → グループで紹介し合って、	
	18	写真 1	削除 修正	4 まだ食べられるのに 「まだ食べられるのに」 (写真を削除し、本文を次のように修正した。) この写真を見てください。何か気づくことはありますか。 → <u>ここに1枚の写真があります。写っているのは、ポリバケツに入った大量のイチゴです。</u>	編集の具体的方針(2)－③による。
	19	表	修正	(データのグラフを表に変更した)	編集の具体的方針(2)－③による。
	21	写真	削除 修正 追加	(写真を削除し、次のようにそれぞれのキャプションに下線部を加えて、文章末に記載した。) さまざまな取組の例(写真) 1. 持ち帰りのための紙容器と、食べ残しゼロを進めている店に配られるステッカー(京都府京都市)。ステッカーには、「<u>京都市食べ残しゼロ推進店舗</u>」と表記されている。 2. 家庭で余っている食品を集め、必要な人に届ける取組(埼玉県川口市)。食品を集める四つのコンテナの後ろに、『<u>フードバンク埼玉</u>』の取組を説明するパネルが設置されている。	編集の具体的方針(2)－③による。
	22-25			5 短所を武器とせよ	＊バレーボールの体験や視聴・観戦経験のない生徒に配慮し、ルールや各ポジションの役割などを簡単に説明した上で、バレーボールでは一般的に身長の高さが短所となることを理解できるようにする必要がある。
	26-30		追加	6 わたしのせいじゃない (場面に番号を付け、説明を第1段落挿入符で囲んで加えた) 【資料2】参照	編集の具体的方針(2)－①④による。

2-1	31		追加	(写真の様子を文章化した) この子たちの現状は「わたしのせいじゃない？」 (写真1) 機関銃を手に警戒にあたる少年兵 (コンゴ民主共和国) (写真2) じゅうたん工場で働く少女 (アフガニスタン) (写真3) 飢餓に苦しむ子ども (ニジェール)	編集の具体的方針(2)－③による。
	32-37			7 たったひとつのたからもの	* 先天性の障害や疾病などに関する内容であるため、取扱いには十分な配慮が必要。
	39-40	写真	削除	8 伝えるということ (写真を削除し、それぞれのキャプションを文章末に記載した。)	編集の具体的方針(2)－③による。
	43	14	追加	9 釧路湿原を守れ (漢字の言い換えを追加した。) コショウ (みずうみ□□ぬま)	編集の具体的方針(2)－①による。
	46-49			10 一枚のはがき	* 「汗顔赤面」「誠心」など、生徒にとって理解が難しい語句については、漢字の説明をするなど、指導上の配慮が必要。
	64	9	追加	14 怒りの救助活動 (語の説明を、注として追加した。) 注：セッケイ高山で、夏になっても雪や氷が残っている溪谷。	編集の具体的方針(2)－①による。
	78	地図	修正	17 六千人の命のビザ (当時のリトアニア周辺の国々の位置関係を理解できるように、地図を点図化した。なお、国名の記載は、リトアニア・ポーランド・ドイツ・ソビエト連邦のみとした。また都市名はカウナスのみ記載した。)	編集の具体的方針(2)－③による。
	84	写真	削除 修正	(本文中には杉原千畝の名前が登場しないため、写真を削除したうえで、キャプションの一部を杉原千畝・幸子夫妻の説明として次のように文章末に記載した。) 「杉原千畝・幸子夫妻」― 外交官の千畝は、リトアニアで領事代理を務めました。	編集の具体的方針(2)－③による。
	86-87	冒頭	修正	18 違反摘発 (内容が明確になるよう、タイトルを修正した。) 違反摘発 → 違反摘発 (朝日新聞投書欄より)	編集の具体的方針(2)－①による。 * 普通の文字の新聞を読んだ経験のない生徒に配慮し、一般的な新聞には読者からの投稿欄があることを

					確認しておくことが必要。
2-2	102-107 102	10	追加	22 狂言師・野村萬斎物語 (語の説明を追加した。) 猿のおもて →猿のおもて (めん)	編集の具体的方針(2)-③による。
	112	4	追加	24 復旧にとどまらず、復興を～後藤新平～ (写真のキャプション情報を文章中に追加した。) 後藤新平→後藤新平 (1857～1929)	編集の具体的方針(2)-③による。
	118-121			25 語りかける目	編集の具体的方針(2)-③による。 *「語りかける目」について、どんな状況かを説明するなど、指導上の配慮が必要。
	129		追加	27 海と空～樫野の人々～ (新聞記事のキャプションと見出しを文末に掲載した。) 日本人脱出を伝える新聞記事(日本経済新聞 1985年3月20日付) — 「トルコから救いの翼 イラン脱出」「邦人に二百余席」「間に合った うれし涙」の見出しがある。	編集の具体的方針(2)-③による。
	128	9	削除 追加	(地図を削除し、和歌山県串本に注を追加した。) 注：和歌山県串本—太平洋に面した紀伊半島最南端の町。	
	133	17	追加	(語の説明を、注として追加した。) 注：トウレイ—相手の礼に答えて礼を返すこと。	
	158-163 160	5	追加	33 モノづくりのまち、東大阪の会社見学 (同訓異字について、音読みを添えた。) 図る、測る、量る →「はかる(ズ・ト)、はかる(ソク)、はかる(リョウ)」	編集の具体的方針(2)-①による。
	174	4	削除 修正	道徳の学びを記録しよう (p.174の書き込み用枠を削除し、次のように修正した。) そして、そこからあなたは何を考え、何を学びましたか。『印象に残った教材』と『考えたこと』を学期ごとに記録していきましょう。	編集の具体的方針(2)-⑤による。
	175		削除	(表を削除した。)	
	176		削除	どんな三年生になりたいか p.176の書き込み用枠および、「あなたはどんな三年生になりたいですか」を削除した。	編集の具体的方針(2)-⑤による。

2-2			修正	(理解しやすくするため、次のように修正した。) 「家の人からのことば」 「先生からのことば」	
	177		修正 追加 修正	都道府県にゆかりのある人物と、その言葉 (1年巻末と同様に、人物と言葉は都道府県の総務省コード順に並べ、都道府県番号も併記した。全体を表枠で囲み、掲載した。) (宮崎県には、語の説明を追加した。) 一日の計は朝(あした)(あさ)にあり	編集の具体的方針(2)-⑤による。
3-1	18	ポスター 図 図 下段	修正	3 歩きスマホをどうするか (ポスターは削除し、説明を追加した。) 【資料3-1】 (図は表に修正した。) 【資料3-2】 (図は表に修正した。) 【資料3-3】 (枠囲みをし、次のように掲載位置を修正した。) 4. 自動車や自転車に関わる規定—道路交通安全法 :.....: 道路交通安全法では自動車の運転について次のように ... :.....:	編集の具体的方針(2)-③④による。
	32	写真 1-2 3-4	修正	6 ハゲワシと少女 (文章を次のように修正した。) 「前のページの写真を見て、あなたはどんなことを感じましたか。」は削除した。 ハゲワシが、餓死寸前の少女を狙っています。 →ここに、ハゲワシが餓死寸前の少女をねらっている写真があります。	編集の具体的方針(2)-③による。
	34-39			7 あなたは顔で差別をしますか	*「容貌」や「外見」の説明には、指導上の配慮が必要。
	41	絵	追加	8 昇き縄 (絵は削除し、山笠の用語については、枠囲みをし、説明の文章を加えた。) 【資料4】	編集の具体的方針(2)-③による。
	46	上 12	追加	9 無限の道 (語の説明を追加した。) ヨウジ(幼いとき)	編集の具体的方針(2)-①による。
	50-52		修正 追加	10 変わりゆく地球 (写真は削除し、枠囲みをし、キャプションを記載し、写真の説明を次のように追加した。) :.....: 開発で消失する森林(ブラジル ロンドニア州) 水力発電所建設のために広大な森林が伐採され、 ... (写真の説明)2011年の写真は1984年に比べ、緑の部分が減少しています。 後退する氷河(アメリカ アラスカ州) 地球温暖化の影響などを受けて氷河が溶け、大幅に ...	編集の具体的方針(2)-③による。
	50	写真	修正 追加		

3-1	51	写真	削除 追加	（写真の説明）2005年の写真は1920年～1940年代の写真に比べ、氷河が大幅に後退しています。 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 消えゆく湖（中央アジア アラル海） 流れ込む川の水を灌漑用水などで大量に使い続けた ・・・	
	52	写真	削除 追加	（写真の説明）1973年→1999年→2004年→2009年と、年を追うごとに湖の部分が減少しています。（次ページ参照）」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ （1973年と2009年の湖の様子を点図で表した。）	
	54-59	写真	削除	11 鳩が飛び立つ日 （写真は削除し、キャプションは文末に（写真の説明）として記載した。）	＊「恵子」「康子」の名前の由来と使用している漢字については、生徒の理解を促す説明が必要。 編集の具体的方針(2)-③による。
	62	18	追加	12 ニワトリ （同訓異字について、音読みを添えた。） 「者」→「もの（シャ）」 「物」→「もの（ブツ）」	編集の具体的方針(2)-①による。
	70-71	写真	修正 削除 追加	14 外国から見た日本人 （記事全体を枠で囲み、各社の記事ごとに仕切り線を入れた。） （写真は削除したが、写真の説明を次のように文末に追加した。） （写真の説明）水や救援物資配給の行列に並ぶ多数の被災者。	編集の具体的方針(2)-①による。 編集の具体的方針(2)-③による。
	76	2	追加	15 卒業文集最後の二行 （方言のため、語の説明を追加した。） おめえは わの・・・ → おめえは わ（わたし）の・・・	編集の具体的方針(2)-①による。
	88-90	地図	修正	19 死刑制度を考える （緑の枠線は削除し、ブロックごとに行を空けた。）	編集の具体的方針(2)-①による。
	89	図	削除 修正	（世界地図は削除し、「死刑制度がある国、ない国」は、表に修正し、生徒が理解しやすい代表的な国のみ例示した。）【資料5-1】	編集の具体的方針(2)-③による。
	89		修正	（図は表に修正した。）【資料5-2】	編集の具体的方針(2)-③による。
	90	図	修正	（図は表に修正した。）【資料5-3】	編集の具体的方針(2)-③による。 ＊全体を通じ資料を順に読み取って考える教材であるので、生徒の表の読み取り状況に留意すること。

3-2	174	4	削除 修正	道徳の学びを記録しよう (p.174 の書き込み用枠を削除し、以下のように修正した。) そして、そこからあなたは何を考え、何を学びましたか。『印象に残った教材』と『考えたこと』を学期ごとに記録していきましょう。	編集の具体的方針(2)-⑤による
	175		削除	(表を削除した。)	
	176		削除 修正	そして、未来へ・・・ (p.176 の書き込み用枠および、「あなたはどんな大人になりたいですか」を削除した。) (理解しやすくするため、次のように修正した。) 「家の人からのことば」 「先生からのことば」	編集の具体的方針(2)-⑤による
	177		修正 追加	都道府県にゆかりのある人物と、その言葉 (1年巻末と同様に、人物と言葉は都道府県の総務省コード順に並べ、都道府県番号も併記した。全体を表枠で囲み、掲載した。)	編集の具体的方針(2)-⑤による
			修正	(長崎県には、漢字の言い換えを追加した。) セイシン(まこと□□信じる)	編集の具体的方針(2)-①による。

＜別紙資料＞

【資料 1】 9 「ごめんね」って言ったのに (1 年 p. 40-45)

場面の説明 — 

私の心の声 —

うっむいてぼんやり考える私

☪☪ 相手がいやだと思ったらいじめだってよく言うよね ☪☪

街を一人で歩く制服姿の私

⦿ じゃ聞くけどみんなは少しでも相手をいやな気持ちにさせたことないの？ ⦿

⦿⦿ 小学校時代 アスカと私と友達二人が笑いながら話している ⦿⦿

⦿ 小学校の時、仲の良かった子がいた ⦿

私「聞いてよアスカ」

アスカ「あはは」

⦿⦿ 背を向けて離れていくアスカ ⦿⦿

ある時急にアスカの元気がなくなり、グループから離れていった

アスカは私を振り向きもしない。二人は違う制服を着ている

⦿そしてアスカは別の中学に行ってしまった⦿

⦿「ああ勉強が忙しかったのか」って私は思ってたんだけど⦿

中学校の教室 すわっている私の後ろから友達の声が聞こえてくる

中学校の友達「ほらあの子でしょ？アスカのこといじめたのって」

☰☰ 3人の友達が私の方を見ている ☰☰

私「私?!」

去っていく 3 人

私「ちょっと」

友達に追いつく私

私「今の話なに?!」

中学校の友達「このあいだ駅でアスカに会って聞いたの」

中学校の友達「お笑い芸人に似てるって言われたって」

。。。。果然とする私。。。。

。。。。小学校のとき。。。。

。。確かに。。

。。そんなことを言ったことがあった。。

小学校の友達1・2「あははは」

。。。。アスカに向かって言った私の言葉に、友達1・2が笑いころげている。。。。

。。みんなで笑い飛ばして。。

小学校の友達1「ははは」

小学校の友達2「ひーっ」

小学校の友達1・2「似てるかもー」

アスカ「えー やだー」

。。アスカも笑ってた。。

。。冗談のつもりだった。。

。。。。そういえばあのあとだ アスカが離れていったのは。。。。

。。。。背を向けて去っていくアスカ。。。。

。。。。再び 中学校の教室。。。。

私「いじめだなんて そんなつもりじゃ」

中学校の友達「でも」

中学校の友達「相手がいやだと思ったらいじめだよね」

。。。。去っていく3人。。。。

。。。。一人残される私。。。。

。。。。ショックだった 大切な人を知らずに傷つけていたなんて ー。。。。

。。。。学校を出て一人で歩く私。。。。

。。。。でも私はどうしても自分がいじめをしたとは思えない。。。。

。。。。誰だって知らずに相手を傷つけちゃうことあるでしょ？。。。。

。。。。向こうを楽しそうに歩くアスカに気付く。。。。

。。。。アスカは同じ中学校の友達と楽しそうに話しながら歩いていく。。。。

。。。。黙っていなくならないで「傷ついた」って言ってほしかった。。。。

。。。。そしたら「ごめんね」って言えたのに。。。。

.....

(2) 事故の種類ごとの人数

(2012 年～2016 年)

ぶつかる 88 人

転ぶ 54 人

落ちる 45 人

その他 6 人

東京消防庁管内の例

.....

【資料 3-3】 3 「歩きスマホをどうするか」 (3 年 p.19 図)

3. 歩きスマホに対する意識

.....

(1) あなたは歩きスマホを迷惑だと思いますか？

☆行頭の数字は年代を表す。

かなりーかなり迷惑

ややーやや迷惑

あまりーあまり迷惑ではない

全くー全く迷惑ではない

(単位はパーセント)

	かなり	やや	あまり	全く
10	42.0	44.0	12.0	2.0
20	40.0	47.0	12.0	1.0
30	49.0	41.0	9.0	1.0
40	57.0	37.0	4.0	2.0
50	63.0	31.0	6.0	0
60	70.0	25.0	3.0	2.0

(2) あなたは歩きスマホをしたことがありますか？

☆行頭の数字は年代を表す。

日常ー日常的にやっている

ときどきーときどきやっている

ほとんどーほとんどやっていない

まったくーは全くやっていない

(単位はパーセント)

	日常	ときどき	ほとんど	まったく
10	20.0	42.0	25.0	13.0
20	14.0	46.0	25.0	15.0
30	8.0	45.0	38.0	9.0

40	11.0	30.0	40.0	19.0
50	7.0	28.0	39.0	26.0
60	0	18.0	45.0	37.0

「歩きスマホ」に関する調査（2015年 電気通信事業者協会）より

※参考資料「博多祇園山笠大全（西日本新聞社，2013年）」より

【資料4】 8 「舁き縄」（3年 p.41 絵）

※参考資料「博多祇園山笠大全（西日本新聞社，2013年）」より

博多祇園山笠での役割

先走りー舁き山笠の先頭を走る。招き板やのぼりを持った子どもや、招き旗を振るお年寄りの姿が多く見られる。

鼻取りー鼻取りは左右の一番棒の表と見送りに一人ずつの計4人。鼻縄を手に、山笠の暴走を食い止め、道筋に誘う、船でいえば舵取りの役を担う。

水当番ー山笠が通る先々で勢い水の手配をし、水桶に貯めて、山笠が通る時には山笠や舁き手に水をかける。

あと押しー舁き山笠は、「山笠を後ろから押す」男たちの力で前に進む。先頭の列は、見送りの棒鼻に手をかけて山笠を押し、その後方の列は、前にいるあと押しを押し。

あと走りー見送り、あと押しなど各部署の交代要員のほか、一般参加者からなる。地味な位置ではあるが、舁き山笠に勢いをつける重要な役割を担う。

「博多祇園山笠大全（西日本新聞社）」より

【資料5－1】 19 「死刑制度を考える」（3年 p.89 世界地図）

死刑制度がある国，ない国

1. 死刑制度がある国——60カ国

（例）日本，中国，タイ，インド，エジプト，米国，キューバ など

2. 通常犯罪のみ死刑制度を廃止した国——7カ国

ブラジル，チリ，エルサルバドル，グアテマラ，イスラエル，カザフスタン，ペルー

3. 死刑制度を事実上廃止した国——31カ国

（例）韓国，ミャンマー，モルディブ，タジキスタン，ロシア，アルジェリア，ケニア など

4. 死刑制度がない国——106カ国

(例) モンゴル, オーストラリア, 南アフリカ, イギリス, フランス, カナダ, メキシコ
など

※国には, 独立国でない地域を含む

2017 年 12 月現在 アムネスティ インターナショナル資料

.....

【資料 5-2】 19 「死刑制度を考える」 (3 年 p.89 図)

.....

(2004 年)

どんな場合でも死刑は廃止すべき 6.0%

わからない・一概に言えない 12.5%

場合によっては死刑もやむをえない 81.4%

(2009 年)

どんな場合でも死刑は廃止すべき 5.7%

わからない・一概に言えない 8.6%

場合によっては死刑もやむをえない 85.6%

(2014 年)

死刑は廃止すべき 9.7%

わからない・一概に言えない 9.9%

死刑もやむをえない 80.3%

「基本的法制度に関する世論調査」 (内閣府) による

.....

【資料 5-3】 19 「死刑制度を考える」 (3 年 p.90 図)

.....

死刑を廃止するほうがよい 37.7%

わからない・一概に言えない 10.8%

死刑を廃止しないほうがよい 51.5%

「基本的法制度に関する世論調査」 (2014 年 内閣府)

.....

【資料 6】 26 「家族の思いと意思表示カード」 (3 年 p.126-127)

□□□□ (参考)

.....

□□□□ (おもてめん)

□□□□臓器提供意思表示カード

厚生労働省・

(公社) 日本臓器

移植ネットワーク

□□……

.....

□□□□（うらめん）

□□ 1. 2. 3. いずれかの番号を○で囲んで下さい。

□□ 1. 私は、脳死後及び心臓が…

□□ 2. 私は、心臓が停止した…

□□ 3. 私は臓器を提供しません。

□□ 1. 又は 2. を選んだ方で、…

□□（心臓□□肺□□肝臓…）

□□特記欄

□□署名年月日

□□本人署名（自筆）

□□家族署名（自筆）

.....